



筒井633
☎98514140

松前町ふるさと
ライブラリー

12月の新刊

- ◆萩・津和野・山口殺人ライン／西村 京太郎
 - ◆ノエル／道尾 秀介
 - ◆ソロモンの偽証 第2部／宮部 みゆき
 - ◆記念日の客／赤川 次郎
 - ◆水のかたち 上・下／宮本 輝
 - ◆憑物語／西尾 維新
 - ◆人生がときめく片づけの魔法 2
 - ／近藤 麻理絵
 - ◆無罪／スコット・トゥロー
- ※この他にもたくさんのおはなしが入っています。

おはなしかい

日時 12月22日(土) 11時
場所 文化センター2階
第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

12月のふるさとライブラリー

○開館時間 9時30分～19時
○休館日 12月28日(金)～1月4日(金)

東公民館

神崎210
☎98411159

おもしろ学校in松前

10月8日、町内の小学生や北伊予校区内の保育所・幼稚園児と保護者を対象に、「おもしろ学校in松前」を開催し、200人が参加しました。

内容は2部構成で、「動物と触れ合おう」では、ポニーの乗馬体験や珍しい犬、うさぎやモルモット、30キロもある陸亀などの触れ合いを通じて、命を大切にすることを学んでいました。

「1万ピースの積み木を使って遊ぼう」では、ヒノキの香りのする積み木を使って、自分の描くまちを作り、木の大切さを学んでいました。子供たちは、学校では学べない多くを体験し、満足そうに公民館を後にしました。



アメリカに潰された政治家たち

孫崎亨 著 / 小学館

岸信介、田中角栄、小沢一郎…。日本の自主自立を目指した政治家たちは、なぜ、どのように潰されたのか。戦後政治史「最大のタブー」に挑み、この国の「かつてない危機」を明らかにする。



新島八重その生涯

不破 俊輔 著 / 明日香出版社

戊辰・合津戦争で銃を持って戦い、戦後、同志社大学の創設者となった新島襄と出会い結婚した新島八重。「幕末のジャンルダルク『同志社の母』と呼ばれた八重の生涯を生き生きと描く。



この世でいちばん大事な「カネ」の話

西原 理恵子 著 / イースト・プレス

自分でカネを稼ぐということは、自由を手に入れるということだった。貧しい子ども時代から、選ばずにこなした仕事やギャンブルまで、著者の体験から得た「カネ」にまつわる話を語る。



てんやわんや名探偵

杉山 亮 作 / 中川 大輔 絵 / 偕成社

探偵・ミルキー杉山が、密室強盗事件や怪盗ムッシュによる大胆不敵なトリックに立ち向かう「消えたムッシュ」など全3編を収録。事件編の手がかりをもとに謎ときを楽しもう!



西公民館

北黒田966-2
☎98415313

第5回 高齢者教室
グラウンドゴルフ大会

深夜まで続いていた激しい雷雨がうそのような絶好の秋晴れの10月11日、第5回高齢者教室「グラウンドゴルフ大会」が、松前公園多目的広場で開催されました。

前日、体育館の人が整地をしてくださった上に、適度にグラウンドが湿っているため、最高のコンディションとなりました。「今日は、グラウンドのせいできんなあ」と参加者の声。遠富正隆審判長の笛の合図でプレー開始。日ごろ鍛えた腕を存分に披露する人、今日初めてクラブを握る人などがいて、2ラウンド16ホールの対戦は、あっという間に終了しました。スポーツを通して、楽しく和やかに、選手同士の交流を深めることができた大会となりました。



包括支援

筒井710-1
☎98514205

松前町地域包括
支援センター

認知症の予防

認知症は、本人の生活改善や周囲の協力次第で発症を予防し、進行を遅らせることができます。認知症の中でも、脳血管性認知症は、その原因となる脳梗塞や脳出血を起こさないようにすることが、一番の予防法です。これに対して、アルツハイマー病の予防法は、完全には見つかっていません。しかし、脳の活性化につながる活動が、効果があると言われています。

◆脳の活性化につながる活動

- ①頭を使うゲーム 囲碁、将棋、パソコンなどは、思考力や集中力を使い、楽しく脳を活性化します。
- ②プランを練る活動 旅行、園芸などの手順や計画を練ることで、注意力がアップします。
- ③家事 料理の食材や種類を考えたり、家事をしたりすることで、脳と体が刺激されます。
- ④人との交流 趣味の活動や仲間との交流が、心を豊かにします。

新しいことにチャレンジし、積極的に行動することで、常に脳が刺激され、心身ともに良い影響を与えます。毎日、生き生きと暮らす工夫をして、健康な生活を送りましょう。

北公民館

昌農内456-1
☎98417529

寿大学 館外研修

9月26日、防災を主軸においた研修として、総勢55人で一路「淡路島」へ出発しました。まずは「北淡震災記念公園」へ。平成7年に大きな被害をもたらした「阪神・淡路大震災」で現れた野島断層をありのまま保存・展示している、地震のエネルギーの大きさと自然の驚異が伝わってきました。その後、「吹き戻しの里」と「千年一酒造」を見学。「吹き戻し」を作ったり、淡路島限定の地酒の味に酔いしれたりしました。締めくくりは、たこせんべいの工場。ここでは、たくさんのお土産を買いました。

さて、帰りのバスの総重量がどの程度増量したかが研修の成果? となりそうですが、皆さんのご想像にお任せします。

